

- 問1 中部地方の各県の特徴について述べた次の文のうち、農業生産の統計において米の割合が57.0%と非常に高い県（新潟県など）や、野菜の割合が33.9%に達する県（長野県など）が含まれる地域の、気候と農業の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）
- 夏に雨が少なく乾燥する気候に適応するため、ため池を多く設置することで農業用水を確保し、古くから米作りと果樹栽培を両立させている。
 - 太平洋側の温暖な気候を活かして、冬でも温暖な環境で野菜を育てる促成栽培が盛んであり、大消費地である都市部へ向けて出荷されている。
 - 日本海側の平野部では稲作が盛んに行われる一方で、内陸の標高が高い地域では1月の平均気温が氷点下になるような冷涼な気候を活かした野菜栽培が行われている。
 - 広大な平野部において、大型の機械を導入した効率的な生産体制を整えることで、小麦やてんさいなどの畑作と大規模な酪農が組み合わせられている。
- 問2 フォッサマグナが日本の自然環境において果たしている役割や特徴について、地質的な観点から述べた説明として正しいものを選択してください。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- 古生代の非常に古い岩盤が地表に露出した地域であり、日本列島の中で最も地盤が安定している場所である。
 - 本州の地質構造を東西で分断する境界となっており、この地帯を境に地形や地層の成り立ちが大きく異なっている。
 - プレートの沈み込みによって形成された細長い海溝であり、現在も海底において活発な地殻変動が続いている。
 - 季節風を遮る巨大な壁のような役割を果たしており、日本海側と太平洋側の気候を明確に分ける主因となっている。
- 問3 扇状地の土地利用について、扇央（せんおう）と呼ばれる中央部分で果樹園が多く見られる一方、水田としての利用が困難であった理由を、地形の成り立ちと関連付けて説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）
- 標高が高く冷涼な気候であるため、稲の成長に必要な気温が足りないため
 - 土地が完全に平坦であり、水の流れが滞って土壌が酸性化してしまうため
 - 川が運んできた砂や礫が厚く積もり、水が地下へしみ込んでしまうため
 - 細かい泥が堆積して地盤が緩く、大型の農業機械を導入できないため
- 問4 中部地方の各県では、古くからの伝統や地域の特徴を活かした工業が盛んです。新潟県の燕三条地域で生産されるスプーンなどの金属製品や、福井県鯖江市で全国シェアの大部分を占めている製品のように、特定の地域に密着し、独自の技術を発展させてきた産業を何と呼びますか。また、鯖江市で生産が盛んな製品の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
- 伝統的工芸品と呼ばれ、製品は精密機械器具である
 - 先端技術産業と呼ばれ、製品は眼鏡枠である
 - 地場産業と呼ばれ、製品は輸送用機械器具である
 - 地場産業と呼ばれ、製品は眼鏡枠である
- 問5 中部地方の地図上において、北側に位置する飛騨山脈、中央に位置する木曽山脈、そして南東側に位置する赤石山脈の3つを総称した呼び名として適切なものを選びなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- 日本アルプス
 - 中国山地
 - 四国山地
 - 奥羽山脈
- 問6 日本の農業において、農業産額の構成比を地域別に見たとき、米が占める割合が約56%に達し、全国の地域区分の中で唯一、米が過半数を占めている「単作地帯」としての特徴が顕著な地域はどこですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
- 四国地方
 - 九州地方
 - 関東地方
 - 北陸地方
- 問7 日本の都道府県別の工業統計において、製造品出荷額が全国で最も多く、その内訳として「輸送用機械」が53.5パーセントと、全体の過半数を占めている県はどこですか。（2019年 鳥取県公立入試 類似）
- 愛知県
 - 静岡県
 - 千葉県
 - 北海道
- 問8 北陸新幹線を利用して福井駅から長野方面へ向かう際、列車が停車する主な駅の順序を西から東へ順に並べたものとして正しいものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）
- あわら温泉、加賀温泉、富山、金沢、長野
 - あわら温泉、加賀温泉、金沢、富山、長野
 - あわら温泉、加賀温泉、金沢、長野、富山
 - 金沢、加賀温泉、あわら温泉、富山、長野
- 問9 日本の5つの県を比較した統計において、県土に占める山地の割合が約85%と極めて高く、かつぶどうの栽培面積や収穫量が日本一である県はどこですか。（2024年 秋田県公立入試 類似）
- 岡山県
 - 長野県
 - 愛媛県
 - 山梨県
- 問10 中部地方には標高3000メートルを超える山々が連なる「日本アルプス」がありますが、このような険しく高い山脈が日本列島に多く見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- 大陸の内部に位置しており、地震や火山の活動がほとんどない安定した地殻の上に成り立っているため
 - プレートの境界付近に位置し、現在も地殻変動による盛り上がりが活発に行われているため
 - かつて巨大な氷河に覆われていた地域において、堆積した土砂が長い年月をかけて丘陵地帯を作ったため
 - 数億年以上前に形成された非常に古い山脈が、長年の風雨による浸食を受けて今の形になったため
- 問11 山梨県、群馬県、岐阜県、富山県などに囲まれた本州中央部の内陸県で、平均標高が1000メートルを超える地形的特徴を持つ長野県において、その環境を活かして生産が盛んに行われている農産物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 高知県公立入試 類似）
- みかんやオリーブなどの耐乾燥性果樹
 - レタスやハクサイなどの高原野菜
 - ピーマンやナスなどの促成栽培による夏野菜
 - サトウキビやパイナップルなどの亜熱帯作物
- 問12 中部地方の福井県に位置する若狭湾や、石川県の能登半島の一部では、山地の谷に海水が入り込むことで、小さな岬と湾が連続する複雑に入り組んだ海岸線が見られます。このような海岸地形の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 山口県公立入試 類似）
- リアス海岸
 - 海岸平野
 - 砂州
 - 三角州
- 問13 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから
 - 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため
 - 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから
 - 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 日本海側の平野部では稲作が盛んに行われる一方で、内陸の標高が高い地域では1月の平均気温が氷点下になるような冷涼な気候を活かした野菜栽培が行われている。	中部地方は、日本海側の新潟県などで広大な平野と雪解け水を活かした米作りが非常に盛んです。一方で、長野県などの内陸部は標高が高く、冬の気温が氷点下（-0.6度など）になるほど厳しい寒さとなります。この「冷涼な気候」は夏場でも涼しいため、他の地域が暑くて出荷が難しい時期にレタスやキャベツなどの野菜を栽培・出荷する高冷地農業に適しています。
問2	答え 2 本州の地質構造を東西で分断する境界となっており、この地帯を境に地形や地層の成り立ちが大きく異なっている。	フォッサマグナは、日本列島の形成過程において重要な役割を果たした巨大な溝です。この地帯を境に、東側と西側では岩石の種類や地層の重なり方といった地質構造が劇的に変化します。まさに日本列島の「継ぎ目」のような場所であり、日本の地形の多様性を生む背景となっています。
問3	答え 3 川が運んできた砂や礫が厚く積もり、水が地下へしみ込んでしまうため	河川が運搬してきた土砂のうち、比較的大きな粒である砂や礫が扇状地の中央部に堆積します。このような地層は隙間が多く、地表を流れる水が地下に潜り込んでしまう「伏流（ふくりゅう）」という現象が起こります。その結果、地表で水を蓄えることが難しくなるため、大量の水を必要とする水田には向かず、水はけの良さを活かした果樹栽培や、古くは桑畑として利用されてきました。
問4	答え 4 地場産業と呼ばれ、製品は眼鏡枠である	新潟県の燕三条地域（燕市・三条市）における金属製品や、福井県鯖江市の眼鏡枠（めがねのフレーム）のように、特定の地域で発展し、その地域の経済を支える産業を「地場産業」と呼びます。鯖江市は、高度な加工技術を背景に、国内の眼鏡枠生産で圧倒的なシェアを誇っています。新潟県を眼鏡枠の産地とする誤解に注意が必要です。
問5	答え 1 日本アルプス	飛騨・木曽・赤石の3つの山脈は、いずれも標高3000m級の非常に高い山々が連なっていることから、ヨーロッパのアルプス山脈にちなんで「日本アルプス」と呼ばれています。これらは日本の地形の骨格をなす重要な山脈であり、その高さから「日本の屋根」とも表現されます。
問6	答え 4 北陸地方	北陸地方は、農業産額の内訳において米の占める割合が極めて高く、全国で最も稲作に特化した地域です。九州地方や四国地方は温暖な気候を利用した野菜の促成栽培や畜産が盛んであり、関東地方は都市部へのお荷を目的とした近郊農業により野菜の割合が高いため、米が過半数を占めるのは北陸地方特有の統計的特徴といえます。
問7	答え 1 愛知県	中京工業地帯の中心であるこの県は、豊田市などを中心に自動車工業が極めて盛んです。製造品出荷額は1977年以来、連続して日本一を維持しており、産業構造としても自動車などの輸送用機械への依存度が非常に高いことが特徴です。
問8	答え 2 あわら温泉、加賀温泉、金沢、富山、長野	2024年3月に金沢・敦賀間が延伸開業した北陸新幹線のルートを確認すると、福井県から石川県、富山県、新潟県を経て長野県へと至ります。福井駅を出発して北東へ進むと、福井県北部のあわら温泉駅、石川県に入って加賀温泉駅、そして石川県の県庁所在地である金沢駅に到着します。その後、富山県の県庁所在地である富山駅を経由し、内陸に入って長野駅へと向かいます。富山と金沢の順序、および長野の位置関係を正確に把握しておくことが重要です。
問9	答え 4 山梨県	中部地方の中央高地に位置する山梨県は、県土の大部分が山地で占められていますが、甲府盆地の気候や扇状地という地形を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特にぶどうの収穫量は全国1位であり、盆地の斜面や水はけの良い土地を有効に活用した農業が特徴です。
問10	答え 2 プレートの境界付近に位置し、現在も地殻変動による盛り上がりが活発に行われているため	日本列島は複数のプレートが重なり合う境界に位置する「新期造山帯」に属しています。プレート同士が押し合う巨大な力によって地層が押し上げられる現象が続いているため、日本アルプスのような高峻な山脈が維持されています。一方で、選択肢にあるような「長年の浸食」を受けて平坦になった地形は、アフリカ大陸やオーストラリア大陸などの「安定陸塊」によく見られる特徴です。
問11	答え 2 レタスやハクサイなどの高原野菜	長野県は周囲を高い山々に囲まれた内陸県であり、八ヶ岳山麓などの標高が高い地域（高冷地）では、夏の涼しさを好む野菜の栽培に適しています。特にレタス、ハクサイ、キャベツといった野菜は「高原野菜」と呼ばれ、全国的な産地となっています。統計的に平均標高が1位であるという事実は、こうした高冷地農業の基盤となっていることを示しています。
問12	答え 1 リアス海岸	起伏の激しい山地が沈水したり、海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込み、複雑な海岸線が形成されました。中部地方では若狭湾がその代表例として知られています。
問13	答え 3 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくい	長野市は内陸の盆地に位置しており、周囲を高い山々に囲まれています。海からの湿った空気がこれらの山々を越える際に雨や雪として水分を落としてしまうため、盆地内部には湿った空気が届きにくくなります。その結果、太平洋側の静岡市や日本海側の金沢市と比べて、年間を通じて降水量が少ない「中央高地の気候」の特徴を示します。